

仁王門修復事業記念

# 安住院宝物展

宇喜多・小早川・池田公、そして歴代岡山藩主と  
共に歩んできた寺院の至宝を初公開



三十番神軸



仁王門(赤門):岡山県重要文化財



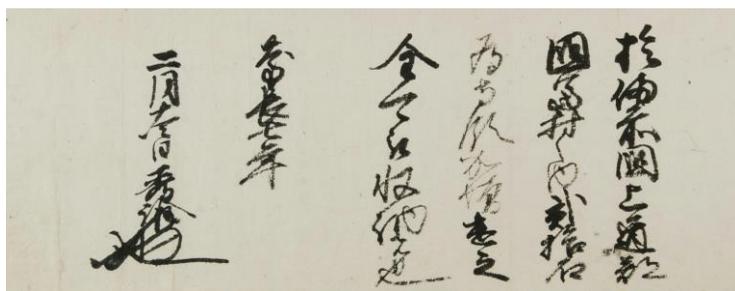
如法經奉加軸(2軸)



中尊寺経



西行物語絵巻



小早川秀詮(秀秋)公・判物

**会期：令和5年6月15日(木)～18日(日)**  
**午前10時から午後4時(入場は3時まで)**

(但し、人数制限により入場時間を限らせていただく場合があります)

**場所：安住院前(理證院)岡山市中区国富2-28-18**

**入場料：無料**

後援：岡山市教育委員会

協力：JSPS科研費 JP19H00529 研究代表者：中山一磨(大阪大学)



# 主な展示内容一覧

※なお、展示内容が変更になる可能性もございますので、ご了承ください。

- ◎安住院縁起及び勸進帳他院内書翰
- ◎安住院「如法経奉加軸」(2軸)と「三十番神像」
- ◎増吽僧正書翰
- ◎小早川秀詮(秀秋)判物
- ◎池田光政判物
- ◎伝空海筆『般若心経』(隅寺心経)
- ◎紺紙金銀字交書経『大智度論』(中尊寺経)
- ◎『源氏物語』夕顔巻断簡
- ◎西行物語絵巻
- ◎『徒然草』第七段抄出
- ◎伝後醍醐天皇筆『新浜木綿和歌集』断簡
- ◎伝未詳『原中最秘抄』断簡(耕雲自筆)

## 安住院の寺暦

安住院は瓶井山禅光寺の本坊にあたり、禅光寺は天平勝宝年間(749～)報恩大師の創建である備前四十八ヶ寺の一つであります。京都・醍醐寺の聖宝尊師により第一の中興、香川出身の増吽僧正により第二の中興がなされ、当時は七堂伽藍を有していたため、瓶井寺と称されておりました。

しかし、文明十年(1478)の火災により、仁王門を除く全ての堂宇を焼失してしまいます。その後は、本堂が慶長六年(1601)に、関ヶ原の戦いの後に岡山藩主となった小早川秀秋公によって再建されますが、他の堂宇は、江戸池田藩の時代に移ってから再建されたものとなります。

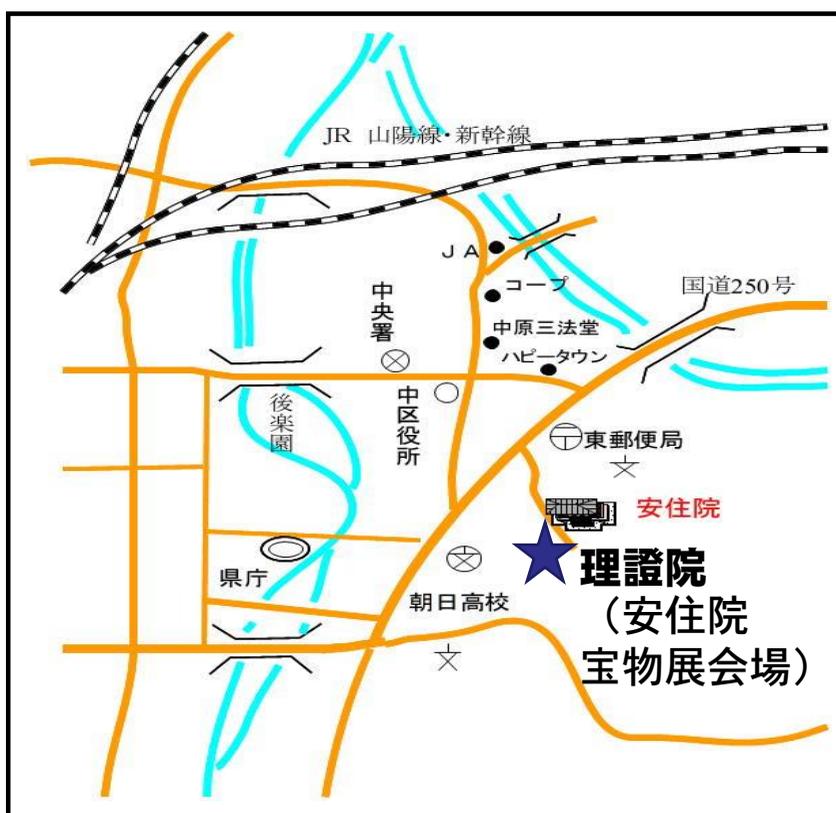
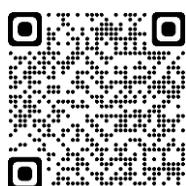
## (連絡先)

### 安住院

岡山市中区国富3-1-29

TEL: 086-272-2320

FAX: 086-273-9327



※展示内容の詳しいお問い合わせは、ご遠慮ください。